昭和60年　第961号
7月28日

市報 にいがた

市の人口

		前月比
人口	466,265	(＋ 313)
男	227,387	(＋ 116)
女	238,878	(＋ 197)
世帯数	152,215	(＋ 103)

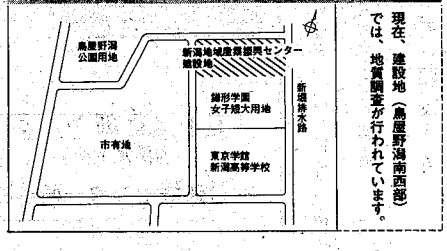
・60年6月末現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話　(28)1000
編集　企画部広報課
印刷所　㈱第一印刷所

新潟地域産業振興センター

鳥屋野潟南西部に建設
着工は来年一月

鳥屋野潟南西部に建設予定の〝多目的大ホール〟新潟地域産業振興センター（仮称）の基本計画が、このほど決まりました。市では現在、建設地の地質調査を行っています。年内に設計を終え、着工は来年一月、完成は六十二年三月の予定です。



現在、建設地（鳥屋野潟南西部）では、地質調査が行われています。

新潟地域産業振興センターは、地場産業の振興と販売促進・販路拡張、商品情報の提供などのため、見本市や物産展、上越新幹線開業以来増加の目立つ全国規模の大会や大会議の会場として、六十、六十一年度の二カ年度にわたり建設するもので、総工費は約二十億円。

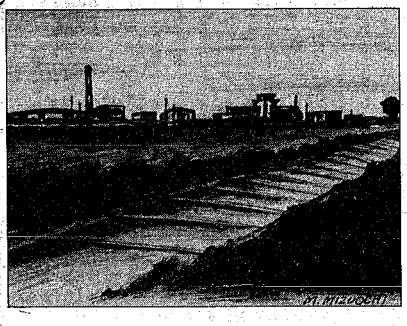
建設地は鳥屋野潟南西部（錦形学園女子短大用地の北側）で、敷地面積は約一万一千五百平方㍍です。

基本計画によると、鉄骨鉄筋コンクリート造り一部二階建て、延べ床面積は約八千三百平方㍍です。内部は四千五百平方㍍（市体育館の約三倍）の大ホールのほか、軽食・喫茶室、展示スペース兼休憩ロビー、会議室、商談室などが設けられます。

市内最大規模の大ホールは、見本市、物産展、博覧会、展示即売会をはじめ、バレーボール、室内テニス、ゲートボール、バドミントンなどのスポーツや音楽会、演劇、講演会といった文化行事、サーカス、ガーニバルなどの各種イベントにも活用できる多目的施設になります。このほか、敷地内には約百三十五台分の駐車場も用意される予定です。

同センターの管理運営は、市と経済界が共同出資で設立した財団法人「新潟地域産業振興センター」が行います。

特定重要港である新潟港、航空路も開かれている新潟空港のほか、上越新幹線の上野駅乗り入れ、今秋の関越自動車道の全線開通により、高速交通時代もいよいよ円熟期を迎えます。首都圏との人的・物的な交流が一層活発化することから、同センターが新潟市はもとより、周辺市町村にもたらす経済的効果も大いに期待されています。



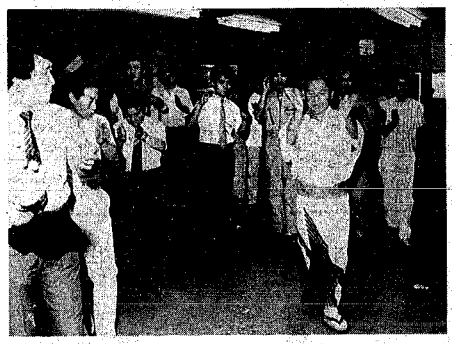
新潟まつり

8月7日に向けて
ラストスパート！

今年も、新潟最大の年中行事〝新潟まつり〟が、来月七、八、九日の三日間、盛大に開かれます。雨の降らない時期に期日変更し、今年で三回目。まつり最大の呼び物は、三万人の踊り手が参加する日本一の大民謡流しです。今年は新潟甚句を流し踊りで、佐渡おけさを輪おどりで行います。

ここ長潟にある自動車会社のみなさんも、今、最後の仕上げに大わらわです。「帰りに、ちょっと一杯」も控え、仕事を終えた午後六時から、練習に汗を流しています。

新潟まつりは八月七、八日に大民謡流し、八、九日にまつり行列、九日の夜は信濃川花火大会が行われます。



本番は上手に踊れるかな…？

「新潟市の観光」をテーマに原稿募集

みんなの広場

毎年、仕事やレジャーなどで、大勢の方々が新潟市を訪れます。これら市外からのお客さんによってもたらされる経済的効果は、企業誘致による以上のものがあると言われています。

そこで、市報の投稿欄「みんなの広場」では、新潟市の観光をテーマに市民の皆さんの意見特集を企画しました。

他市から来られた方に紹介したい新潟の良さ、お勧めの場所、他県への効果的な宣伝方法、観光地としてこんな演出方法はどうか、旅人へのもてなし方―など、あなたの素晴らしいアイデア、率直なご意見をお寄せ下さい。

応募方法　八月十五日（必着）までに、ご意見を四百字以内にまとめ、住所、氏名、原則として匿名は採用しません、年齢、連絡先電話番号を記入し、広報課「みんなの広場（意見特集）」係（〒951　西畑通六―八六六）へ

掲載　九月十五日発行予定の市報「観光特集」号に掲載します。採用分には薄謝進呈。

下水道工事に伴う交通規制

場所：電車通り（関新―白山通2）
期間：8月1日～10月31日

下水道工事のため、電車通りの一部が一方通行になります。期間中ご迷惑をかけますが　ご協力をお願いします。

問い合わせ　下水道建設課

固定資産税
国民健康保険料　（第2期）
納期限は
7月31日
忘れずに納めましょう

私の散歩道 ㊸

刑務所と焼却場

日曜日の早朝、雨さえ降らなければ粟山、東中野山周辺を自転車でひと汗かいてくるのが日課となった。

本所排水路に沿って亀田町方面を遠望する。緑波打つかなたに放射状の新潟刑務所が目に入る。アーチ型の農道大橋の向こうに亀田焼却場の大煙突がみえる。

かつて西大畑の行形亭と隣り合っていた刑務所が、その対比の妙に「地獄、極楽」とうたわれたのは、ついこの間のような気がするのだが、移転して既に久しい。

やがて朝霧に陽光がきらめく。今日も暑くなりそうな青田の中を上りの電車が走っていった。

水落　守（59歳、粟山三）

特別人権相談所を開設

不当な差別、いじめ、サラ金などお気軽に相談を

月日	時間	会場
8・2	午前10時～午後3時	大和デパート新潟店8階文化ホール
8・13		新潟伊勢丹6階コミュニティー広場

8月は道路をまもる月間
’85道路フェスティバル

日時　8月1日午前10時半～午後2時半
会場　八千代橋東詰市道（雨のときは南万代小体育館）　※当日は午前7時半から午後5時まで車両通行止めになります。
催し物　写真とポスター展、白バイとパトカー（ポルシェ）展示、らくがき大会、なぞなぞ道、お祭り広場など

「行方不明の人を捜す相談所」開設

家族や知り合いで消息が知れずお困りの方は、なるべく本人の写真や家出当時の状況がわかる資料（服装、所持品などの特徴）をご持参下さい。全国各地で亡くなられ、身元のわからない人の写真や持ち物の記録を多数用意しています。

日時　8月1日～31日午前9時～午後5時（土曜は午後零時半まで、日曜は休み）
会場　県警察本部2階鑑識課（新光町4―1、☎84―3131内線2537～2538）

電話案内

市役所	28―1000
教育委員会	25―1000
体育課	67―1821
野球場・テニスコートの申し込み	66―8111
火災の場所を知りたいとき	24―1111
市民病院	41―5151
園芸センター	86―1034
東保健所	43―5311
石山地区保健センター	86―4450
鳥屋野地区保健センター	85―2373
北地区保健センター	59―7332
西保健所	66―5171
西地区保健センター	62―3405
坂井輪地区保健センター	60―3255
市医師会休日急患診療センター	31―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	83―3030